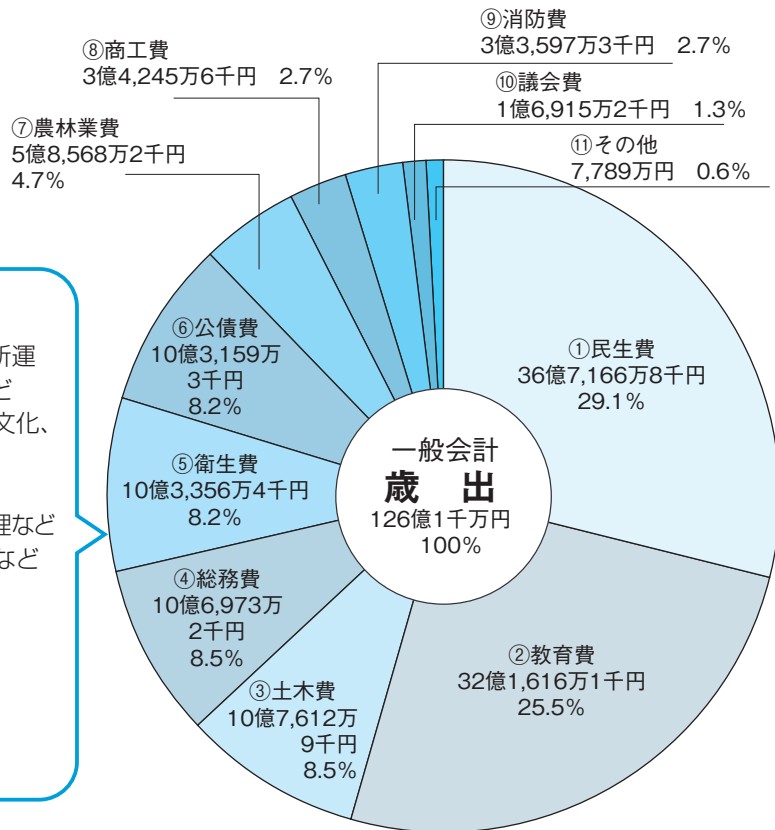
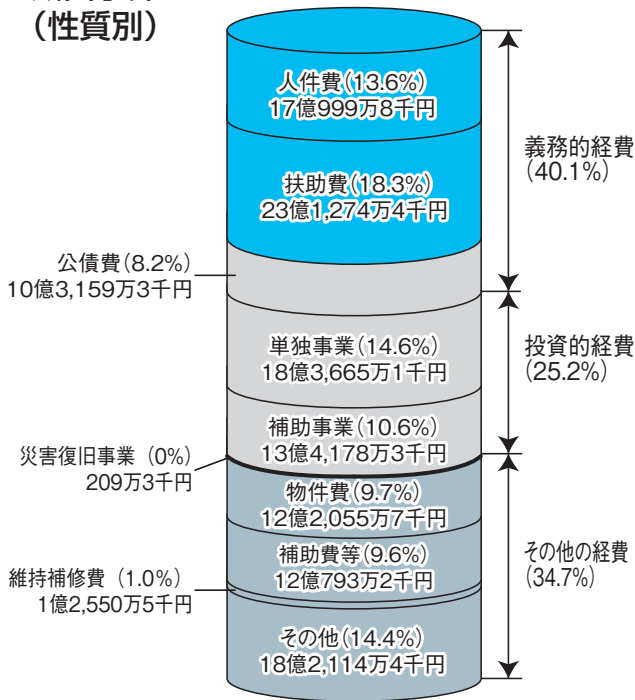


# 歳出

義務的経費のうち人件費は、前年度に比べて職員給与費や議会共済負担金の減により3千6百万円(2.1%)の減額、扶助費は、障害者支援費の増により9千2百万円(4.1%)の増額、公債費は、4千9百万円(4.6%)の減額となりました。義務的経費は歳出全体の40.1%(前年度は48.3%)を占めています。

投資的経費は、(仮称)中央小・中学校、(仮称)西溪小・中学校、(仮称)東部小・中学校の校舎建設事業、中央小校区放課後児童クラブ建設事業、高次都市施設建設事業等を予定しているため18億5千万円(139.0%)の増額となりました。小中一貫校整備は、今年度で完了します。

## 歳出予算 (性質別)



### 用語解説

- ① 民生費 高齢者や乳幼児、障害者などの福祉、保育所運営、同和対策や人権啓発、国民年金事務など
- ② 教育費 小中学校の整備・管理、社会教育、芸術文化、図書館や公民館、スポーツの振興など
- ③ 土木費 道路・都市基盤の整備など
- ④ 総務費 税務・戸籍・選挙統計などの事務や庁舎の管理など
- ⑤ 衛生費 病気の予防や健康増進・相談、ごみ処理など
- ⑥ 公債費 市の借入金の返済
- ⑦ 農林業費 農林業の振興など
- ⑧ 商工費 商工業や観光の振興など
- ⑨ 消防費 消防や消防団活動、災害対策
- ⑩ 議会費 市議会の運営
- ⑪ その他 労働費、災害復旧費、諸支出金、予備費

## 公営企業会計

水道事業では、県道武雄多久線配水管工事、井上・横山統合配水池新設工事などにより支出増が見込まれ、病院事業では資本的収支の減が見込まれています。

### 病院事業会計

区分	予 算 額	前年対比(%)
収益的	収入	15億4,387万3千円 +0.7
	支出	15億4,387万3千円 +0.7
資本的	収入	1,359万5千円 -89.0
	支出	2,719万円 -82.0

### 水道事業会計

区分	予 算 額	前年対比(%)
収益的	収入	5億8,429万2千円 -1.1
	支出	5億8,429万2千円 -1.1
資本的	収入	1億2,598万7千円 +10.0
	支出	3億3,556万1千円 +33.6

## 特別会計

公共下水道事業では、処理場および管路整備事業などにより、支出増が見込まれています。

会 計 別	予 算 額	前年対比(%)
国民健康保険事業	28億1,203万6千円	+3.6
後期高齢者医療	2億4,647万3千円	+4.8
土地区画整理事業	7億9,670万4千円	+4.1
公共下水道事業	6億8,443万6千円	+62.2
農業集落排水事業	8,352万5千円	-26.8